

離床アドバイザー認定申請書

この度、学会所定の単位をすべて取得いたしますのでここに申請いたします。

申請日： 年 月 日

申請者

フリガナ 氏名： 連絡先tel： E-mail： 所属施設名： 取得完了講座受講予定：(講座終了後認定書を授与します) 開催日： 月 日 開催地： 講座コード： ※既に取得完了の方等、郵送希望の場合は右に✓を入れてください <input type="checkbox"/> 郵送希望 ホームページの在籍施設に掲載を希望しない場合は右に✓を入れてください <input type="checkbox"/> 希望しない	離床アドバイザー 認定カード用写真 証明書サイズ程度 ここに貼付してください (後日お返します) メール添付でも受付ます
---	---

受講した講座に○をつけてください

↓ 【理論・実技共通】

<input type="checkbox"/>	K-01	実践！早期離床ベーシックコース
<input type="checkbox"/>	K-02	早期離床のリスク管理～「起こしたから悪くなった」といわれないために～
<input type="checkbox"/>	K-03	一歩先のMobi-Care(MCT)をマスターしよう
<input type="checkbox"/>	K-04	早期離床～急性期から在宅まで一歩進んだ離床の考え方と臨床の視点～
<input type="checkbox"/>	K-05	これができなきゃ始まらない！実践！離床技術入門
<input type="checkbox"/>	K-06	名探偵歯車と学ぶ 離床のリスク管理～起こしたから悪くなったといわれないために～
<input type="checkbox"/>	K-07	初心者の「わかりません」を全て解決するセミナー
<input type="checkbox"/>	K-08	モニター・機器が少ない状況下でのフィジカルアセスメント
<input type="checkbox"/>	K-09	ボディメカニクスに基づいた離床法 ベテランから学ぶ動作介助の極意

【理論コース】

<input type="checkbox"/>	R-00	全国研修会・学術大会(2018年以降)
<input type="checkbox"/>	R-01	急性期リハビリテーションにおける臨床評価のポイント(基礎コース)
<input type="checkbox"/>	R-02	ICU/超急性期における重症患者の基礎評価 呼吸・循環編
<input type="checkbox"/>	R-03	わかる！読める！胸部レントゲン写真読影の実際
<input type="checkbox"/>	R-04	スタッフの人工呼吸器アレルギーをゼロにする基礎講座
<input type="checkbox"/>	R-05	人工呼吸器ケア 症例を通して学ぶ呼吸ケアと早期離床の実際(2017年以前開催)
<input type="checkbox"/>	R-06	鎮静・せん妄・筋力低下の最新知識～挿管患者を歩かせるために～
<input type="checkbox"/>	R-07	苦手を克服！酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント
<input type="checkbox"/>	R-08	循環機能の評価(アセスメント)と早期離床[基礎・評価編]
<input type="checkbox"/>	R-09	“離床で急変”の恐怖から患者を守る循環アセスメント講座
<input type="checkbox"/>	R-10	今さら聞けない！循環アセスメントのポイント“50”
<input type="checkbox"/>	R-11	離床時に必須！初心者にゼツタイわかる心電図
<input type="checkbox"/>	R-12	“見て見ぬふり”から抜け出す回復期・在宅循環講座
<input type="checkbox"/>	R-13	急性期の落とし穴 オペ後の離床とADLアップに10倍自信が持てるセミナー
<input type="checkbox"/>	R-14	心臓血管外科術後の早期離床～急性期における介入戦略とその展望～
<input type="checkbox"/>	R-15	ここがポイント！整形外科術後急性期に起こるトラブル対策とADLアップのコツ
<input type="checkbox"/>	R-16	臨床評価のポイント上級編 肺炎時の呼吸ケアと早期離床戦略
<input type="checkbox"/>	R-17	積極的アプローチで誤嚥性肺炎をゼロにするための考え方

離床アドバイザー認定申請書

R-18	これなら自信が持てる！自分の脳も変えられる脳卒中セミナー
R-19	嚥下造影(VF)がない状況下でもなんとかする！直観力を養うための嚥下トータルアプローチ講座
R-20	脳卒中患者の疑問がスッキリ晴れる！とっておきの検査・データ「マル秘」判読講座
R-21	本当にこれでいいの？ DVT・リンパ浮腫対策(2017年以前開催)
R-22	症例で学ぶ呼吸・循環アセスメント60
R-23	知ったかぶりからクスリ博士に！苦手な薬剤完全攻略セミナー
R-24	パニックにならない検査・データ読み解きのキホン
R-25	脳卒中の看護ケア・リハビリテーションに必要な高次脳機能障害の基礎知識
R-26	回復期・在宅呼吸アセスメント講座
R-27	最新エビデンスに基づく整形外科領域の看護ケアとリハビリテーション
R-28	リハビリ・看護ケアに活かす臨床画像判読講座
R-29	しまった！ワタシこれ見落としてた！！2度同じ失敗を繰り返さないための血液データ判読講座
R-30	ズバリココ！循環アセスメントの全てがマンガでわかるセミナー キホン編
R-31	重症患者のアセスメント“勘”ドコロ“やりがい”+“安全な離床”を実感するためのヒントと実践
R-32	がん領域における看護ケアとリハビリテーション
R-33	呼吸の「わかりません」をマンガとアウ値で解決するセミナー
R-34	見ずに後悔から抜け出そう！検査・データ読み解きのキホン2
R-35	急性期におけるリハビリテーションの進め方
R-36	術前・術後の看護ケア・リハビリテーションとリスク管理のコツ
R-37	脳卒中患者の機能再建に向けた装具療法の考え方
R-38	ラインとスマホで読む！胸部レントゲン・CT読影講座
R-39	これを聞いたらウロコ落ち！不整脈・12誘導・ペースメーカー ビビッと心に伝わる心電図
R-40	骨折線に目を奪われるな！周りをキョロキョロ診て整形外科の危険を回避する画像判断講座
R-41	ICU・超急性期の呼吸・循環ケア
R-42	患者さんの筋力がミルミル回復！急性期における栄養・嚥下の考え方
R-43	プロから鋭い視点を学ぼう！脊椎疾患へのアプローチ～細やかな”気遣い”評価が患者を救う～
R-44	誤嚥性肺炎をゼロにする！完全側臥位嚥下法の理論と実践
R-45	ベテランの経験知を伝授！脳卒中編 飯田先生・黒田先生の離床リスク管理塾～脳血流の極意～
R-46	イメージ力で磨く！人工関節の術後の看護ケアとリハビリテーション
R-47	こんなの初めて！原田先生の1日心不全徹底攻略講座ー心不全が分からない全ての人にー
R-48	職場で離床がドンドン進む！実践！コーチング型コミュニケーション術(初級編)

【 アドバンス講座 】

A-01	電解質を極める～データから読み取る離床のリスク	☆2講座で理論1単位
A-02	アシドーシスを極める	☆2講座で理論1単位
A-03	一歩踏み込んだ脳卒中看護ケア・リハの考え方	☆2講座で理論1単位
A-05	認知症・めまいのキホンとプロに学ぶ対応法	☆2講座で理論1単位

(無料講演で受講された方は対象外)

【 実技コース 】

J-01	マスターしよう！体位変換	
J-02	マスターしよう！移乗動作	
J-03	どうにかしたい！ 徒手呼吸介助と排痰技術	
J-04	拘縮はゼツタイ起こさない！関節可動域ROMエクササイズ	
J-05	ADLアップに直結！早期離床のワザと病棟リハビリ	
J-06	モニター・機器が少ない状況下でのフィジカルアセスメント	
J-07-1	フィジカルアセスメント完全攻略セミナー(1日講座)	
J-07-2	フィジカルアセスメント完全攻略セミナー(2日間講座)	☆実技2単位
J-08	人工呼吸器ケア 症例を通して学ぶ呼吸ケアと早期離床の実際(2018年以降開催)	

離床アドバイザー認定申請書

J-09	本当にこれでいいの？ DVT・リンパ浮腫対策(2018年以降開催)	
J-10	現場のお悩み即解決！フレイルの知識と看護ケア・リハビリテーション戦略	
J-11	実技プレミアムコース 離床技術スキルアップ集中講座	☆実技3単位
J-12	実技プレミアムコース 呼吸介助手技集中宇講座	☆実技3単位
J-13	浮腫を極める！ ～命にかかわる危険なむくみを見逃すな～	
J-14	実技プレミアムコース フィジカルアセスメント集中講座	☆実技3単位
J-15	実技プレミアムコース 浮腫に対するスキンケア・ドレナージュ集中講座	☆実技3単位

必要単位： 共通コース・理論コース、アドバンス講座から7単位
 共通コース・実技コースから7単位

単位免除(右欄に該当する内容を記入してください)

離床プレアドバイザー資格取得	3単位	認定日:	年	月	日
全国研修会にてハンズオンセミナーを受講	2講座で1単位	受講講座数:	理論系	講座	講座
			実技系	講座	
インターネットセミナーのレポート提出	3本で1単位 ※上限2単位	提出レポート数:			本
ゼミ スクーリング参加	1単位	参加年:			年

2020.06